

【令和 7 年度 第 1 回大阪府立青少年海洋センター指定管理者評価委員会 議事概要】

1 開催日時 令和 7 年 6 月 20 日（金）15 時から 16 時

2 開催場所 大阪府庁新別館南館 7 階 審議会室

3 出席者 評価委員会：蓬田委員長、伊藤委員、大江委員、竹内委員

4 事務局 青少年支援課：岡本課長、田中課長補佐、甲総括主査、大淵主事、森主事

5 議 事

（1）令和 7 年度大阪府立青少年海洋センター指定管理者評価項目及び評価基準について

○個人客の利用を対象とした広報について、評価項目に上がっているが、単に広報に限らず、個人利用者に対するプログラムの開発といった視点はないのか。

―資料エの p.10(4)「利用促進事業の企画・実施」において、広報活動だけではなく、個人、特にファミリーに向けての利用促進事業の企画・実施を含めて評価することとする。

○収支計画について、令和 7 年 4 月からの利用料金の値上げ、及び近年の物価上昇を反映させて、実態に合った収支計画を評価基準としてはいかがか。

―指定管理者と調整し、実態に合うよう収支計画を見直し、評価基準に反映させることとする。

○管理運営費の縮減方策について、物価高騰や最低賃金の上昇などが進む中、むやみに経費縮減を求めるといった表現ではなく、指定管理者の経費節減の努力を評価できるような表現に見直しをしてはいかがか。

―評価基準の表現を見直すこととする。

○施設が老朽化していることから、施設整備費にいくらかかっているか確認できた方がよいのではないか。金額は評価基準になるのか。

―資料エ p.13 施設の維持管理に関する項目で評価することができる。事業計画の金額はあくまで目安であり、金額自体は基準となっていない。

（2）その他

議題無し

以上